

令和4年1月5日

歯科医師会だより50号

新年あけましておめでとうございます。会員の皆様におかれましてはお健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年は皆様に多大なご支援・ご協力をいただき会務を全うすることができました。誠にありがとうございました。

仙南歯科医師会が設立されて早3年が経とうとしています。この3年間台風被害と新型コロナウイルス感染症拡大という自然災害に見舞われ、皆様も歯科医師会も大変な苦勞を続けてきたと思います。私は「人間は辛いこと、苦しいことを乗り越えた時に成長する」と高校時代の恩師に教えられました。同じような言葉を先日大リーグで大活躍している大谷選手の特集をテレビで見たら聞きました。超一流の選手が言っているから間違いない格言だと思います。去年より今年、今年より来年と困難を乗り越え少しずつでもいいから成長し続ける歯科医師会を目指し執行部一同会務に励みますので本年もご指導、ご鞭撻の程どうぞよろしくお願い致します。

仙南歯科医師会会長 千木良尚志

令和3年度 第2回仙南歯科医師会定例会

令和3年12月22日(水) 18:00~19:55

ホテル原田とZOOMによるリモート会議

参加者：会場20名、Web23名

次 第

1. 開会 専務理事 飯淵 信也

2. 議長選出

議長 小屋博 先生

議長に選出されました小屋です。どうぞよろしくお願いいたします。

3. 挨拶 会長 千木良 尚志

皆さんお晩でございます。今年も新型コロナウイルス関連のため、総会、忘年会、新年会が中止になりました。その中でも学術講演会、定例会を開催できたので、ほかの支部と比べると歯科医師会の活動ができたかなと思っております。これもひとえに会員の皆様のお陰であると思います。今年一年本当にありがとうございました。

今年度の事業として2月に税務講習会を予定していますが、オミクロン株の影響次第では中止の可能性もあると思います。コロナのせいにして会務を行わないのではなく、実行する努力をしていきたいと思っておりますので、今後とも皆様ご協力をよろしくお願いいたします。

4. 報告

1) 各支部報告

①柴田 10月8日(金)に支部役員会、10月27日(水)に第1回定例会(参加者20名)をリモートで開催したことを報告。

②白石 12月18日(土)に定例会を開催したことを報告。今後、サテライトという形で会務が行われていくことについて、会員の先生にご理解、ご協力を依頼。

※千木良会長の提案で改装された歯科医師会室の紹介（小野貴志夫先生の live 中継）が行われた。

③角田 11月3日に黒須睦郎先生が瑞宝双光章（学校保健功労）を叙勲したことを報告。角田支部として春に文部科学大臣表彰を受けられた吉田忠先生とあわせて黒須睦郎先生に記念品を贈呈したことを報告。角田市、丸森町では来年1月から3回目ワクチン接種が行われるよう準備が進められていることを報告。

（提案：川口先生）リモート参加の先生が会場の発言を聞き取りやすくするために、会場の先生はマスクを外した状態でマイクに向うのはどうでしょうか。

2) 会長 なし。

3) 副会長

（目黒先生）報道でも出ているが、診療報酬改定について+0.43%（実質+0.23%）と決定したことを報告。12%金銀パラジウム合金の逆ザヤ問題に解決策が出される可能性について報告。比嘉なつみ先生が参議院議員に繰り上げ当選されたことを報告。2月2日の役員会に山田宏参議院議員をお招きし、デンタルミーティングを開催する予定であることを報告。

4) 宮歯理事

（井上先生）第9回宮歯理事会について報告。（定例会資料 p 20, p 21）

令和4年度は27名の先生が終身会員となるが仙南地区から該当なし。住友不動産との裁判について大きな進展はなし。宮歯会館長期修繕計画について大成建設株式会社東北支社の検討によれば、今後30年間は修繕費約2億円で対応できるとのこと。建て替えを実行する場合、解体費4億円、建設費に16億円必要なことから今後30年間は修繕費2億円で対応することになった。

次令和4年度の宮歯年間行事予定表の紹介。（p 68）

5) 宮歯常務理事

（山崎先生）令和3年度厚生労働省医政局歯科保健課委託事業「歯科健康診査推進事業（後期高齢者の歯科口腔保健の状況把握等）」へのご協力依頼について、千木良会長に依頼・承諾をいただいたことを報告。

（補足：千木良先生）依頼から提出するまでの期間が極端に短く、詳細が不明など性急かつ杜撰な依頼状況（おそらく厚生省の依頼方法が原因）であることを説明、そのため会員の先生のご迷惑にならないよう歯科健康診査について役員会の先生で担当する方針であることを報告。

6) 専務理事

（飯淵信先生）令和3年度仙南歯科医師会会務報告について説明。（p 1）

今回の事業として2月4日（金）に税務講習会が開催されることを紹介。忘年会、新年会が中止となったことを報告。仙南歯科医師会会員の令和3年表彰者の紹介。（p 65）

12月に仙南歯科医師会の年賀状を事務局井伊さんに作成依頼し、関係各位に郵送する予定であることを報告。11月に小野貴志夫先生からコロナ対策の亚克力板を寄贈していただいたことを報告。

7) 各種委員会

○会計・菅野真先生（p 48）

事務員雇用に伴い給与関連が発生したこと、事務員の支払い業務を円滑に行うため事務員口座（小口現金用）を新たに開設したことを報告。インターネットバンキング準備進捗状況について報告（10月6日に契約、65名の先生から口座番号等の返信をいただいた）。

12月10日に歯科医師会室工事費用（1,225,400円）をお支払いしたことを報告。

○社保・清原憲先生

歯初診に係る施設基準の講習会は行われないので、現状Eラーニングを受講するしかないことを説明。令和5年度まで高点個別指導は行われなことを報告。新規個別指導は通常通り実施。

10月から本格運用された歯科医師国保の給付制限について、従業員の家族は申請書を提出することで給

付制限の対象となる歯科治療も受けることができることを説明。レセプトの返礼という形で給付制限措置
を実行しているため、返礼理由の分からない返礼レセプトが来るとのことなので注意が必要。

現状では伝達講習会の開催は難しく、新しい情報について時期が来たら報告予定。

○学校歯科・千木良あ先生（p 22~ p 43）

①11月6日に学校歯科部会地区担当者会が開催されたことを報告。（p 25）

②11月9日に白刈学校保健会口腔衛生指導に関する研修会が開催されたことを報告。

歯科医師会室と白石地区の各学校をハイブリッド形式で結んだ研修会が実現できた功績は大きく、仙南地
区全域を対象としたい歯の日関連事業の開催を実行しうる可能性を示せたのではないか。（事前質問 Q
&A について p 42, p 40, p 43、今後仙南地域の各学校に配布予定）

③学校健診結果について報告。（p 33~ p 38）

④学校における昼食後歯磨きのアンケートについて報告。（質問は p 26~ p 29、結果は p 39, p 41）

学校歯科委員会で作成した学校内における昼食後の歯磨きに関する提言（p 30~ p 32）の是非について協
議していただくよう提案。

（意見：真壁先生）大変結構だと思います。学校が昼食後の歯磨きをやめたことは理解できないので、こ
のような提言を迅速に配布していただき、働きかけてほしい。

（意見：川口先生）歯磨き時にエアロゾルが発生するが、そのことについて日本歯科医師会はどのような
見解になっていますか。

（回答：千木良あ先生）日本学校歯科医会、小児歯科学会が飛沫の飛びにくい歯磨きの仕方を Web やポ
スターで提示しているので、それらを提言と共に配布する予定であることを説明。宮歯学校歯科部会の見
解として緊急事態宣言下では学校での昼食後の歯磨きは中止せざるを得ないが、宣言解除後は速やかに歯
磨きを再開するべきとのこと。

※学校内における昼食後の歯磨きに関する提言の是非について協議の結果、賛成多数で承認されました。

（西村先生）校医の変更の有無について確認、後日報告をいただくことに。

○広報・在宅歯科・武者先生（p 49）

12月6日広報委員会を開催したことを報告。

11月6日に出席した広報部会地区担当者会議の報告、宮歯への会務報告担当者の決定を行った。

ホームページ制作について特別委員会を立ち上げ、検討していくこととなった。

先日行ったアンケート結果について在宅歯科委員会を開催する予定であることを報告。

○地域保健・前田先生（p 44~ p 47）

10月15日に地域保健委員会を開催したことを報告。

今年度の歯と口の健康まつりの開催中止が決定、来年度は Web 配信という新しい形で開催を検討してい
ることを報告。（p 46, p 47）

○体制整備・飯淵信先生（p 50~ p 58）

オブザーバーとして新たに小野貴志夫先生を招聘し、委員会活動を行ったことを報告。

事務員（井伊彩香さん）と雇用契約を結んだこと、雇用保険関係、給与関係、小口現金、人材研修費、事
務員駐車場代について報告。

事務室に関して、白石市と使用契約（p 51, p 52）を交わしたこと、改裝修繕工事（p 54~ p 58）を行った
こと、複合機の移設（p 53）を行ったことを報告。

8) みやぎ県南中核病院口腔外科

（伊藤正先生）なし。

9) みやぎ訪問歯科・救急ステーション

（奥田先生）なし。

10) その他

(真壁先生) 12月20日に苦情処理委員会が開催されたことを報告。守秘義務が発生するため苦情処理関連の詳細について会員周知が難しいこと、来年3月に苦情処理委員会の講演会開催が検討されていること、知歯抜歯に伴う神経障害に関する苦情は減り、皮下気腫に関する苦情が増加傾向であることを報告。

(前田先生) 令和4年度歯科休日診療当番表(p66, p67)について報告。

(飯淵信先生) 12月11日令和3年度合同役員協議会が開催されたことを報告。(p59, p60)

千木良会長、井上常務理事、飯淵信専務理事が出席、主な報告・協議内容は令和3年度の宮歯事業報告、令和4年度の宮歯事業計画となり、例年通りの協議会であったことを報告。

(小屋先生) 大規模災害に関する市町と歯科医師会の協定書作成について、岩沼支部の協定書を参考に作成を進めていることを報告。保健所から協定書案が歯科医師会に提出されたので、会長、専務、各支部長と内容確認し、来年に各行政と協定書を結ぶ方針であることを報告。

生きる力を育む歯、口の推進事業について校医をしている西住小学校が選ばれたため、来年1月26日にWeb配信の講演会を行う予定であることを報告。

(意見：山崎先生) 大規模災害に関する市町と仙南歯科医師会の協定書作成について、宮歯の大規模災害対策委員会総務部と連携を取りながら、各市町の状況の十分に配慮して個別に独自の協定書を作成してほしい。(県と宮歯の協定書も見直しが必要な段階にある)

5. 議案 第1号議案 小田部洋平先生の準会員入会を求むる件

(飯淵信先生) 小田部晃二郎先生のご子息である小田部洋平先生の準会員入会希望があり、11月4日に千木良会長、目黒副会長、飯淵信専務で面談を行い、役員会で承認されたことを報告。

申込書(p63) 履歴書(p64)

※定例会で議決が行われ、全会一致で承認された。

6. 協議

1) 新型コロナウイルス関連に関して(p8~p12)

(飯淵信先生) 第1回定例会後の取り組みに関して報告。9月15日に学術講演会、9月22日に生涯研修動画配信、9月28日29日30日にワクチン接種実技講習会を実施し、自治体から要請があればになるが、仙南歯科医師会はワクチン接種に対応できる状態になったことを報告。(p8)

役員会、各委員会、研修会等をZoomにて開催したこと、忘年会と新年会は中止となったこと、今後の会務もZoomを中心に開催する予定であることを説明。

(西村先生) 令和3年度新型コロナウイルス感染症感染拡大防止継続支援補助金に申請方法について説明。申請期間令和3年11月1日~令和4年1月31日、歯科は8万円。(p9~p12)

(質問：大沼先生) 今回の申請について領収書のコピーの提出は不要でしょうか。私の場合25万円の補助金の振り込みがだいぶ遅れて10月末でした。

(回答：西村先生) 今回の申請について領収書のコピーの提出は不要です。25万円の補助金について今年中に給付が完了すると医療管理から話がありました。来年になっても振り込まれていない場合は、不備があったり漏れていたりすると思われるので確認の連絡をしてください。

2) 仙南歯科医師会ホームページに関して(p13~p18)

(千木良先生) ホームページを開設するにあたり経緯費負担の大きな文書通信費を削減できることについて説明。役員会などでZoom会議を継続することで会議費削減を見込むことができることについて説明。

(飯淵信先生) 現在の文書通信に関する問題点、ホームページを開設した時の利点、欠点について補足説明。今後ホームページ検討委員会を設立することを報告。(p18)

(前田先生) 仙南歯科医師会ホームページの見積もりに関して報告。(p14~p18)

宮歯がこれからホームページを新しくするとのことで、宮歯が見積もりを取ったエントラスト(ほかの歯

科医師会のホームページを多数制作した実績あり)、シルフィード(現在の宮歯のホームページを制作)、宮城文化協会(歯科医師国保のホームページを制作)の三社から見積もりを取ったことを報告。ホームページ制作の目標として E ラーニングや施設基準に係わる情報取得を会員の先生に容易に行ってもらえるようなホームページを目指したいと説明。

3) 施設協力医に関して (p 19)

(飯淵信先生) 施設協力医に関して様々な相違が多いため、施設協力医の契約に際して仙南歯科医師会のある程度の指針や内規が必要だと思われる。役員会である程度のコンセンサスを集約し、地域保健委員会から素案を提出してもらい、来年度の役員会、総会、定例会で諮る方向ですすめることとなった。

(意見: 真壁先生) 過去に施設に対して検診、施設が求めた研修会を実施したが継続に至らなかった。施設協力医の先生が仕事をやりやすくするためには、仙南歯科医師会でアンケートを取って意見を募り集約し方向性をもったものを出していただき、施設のほうにも伝えていただく形を取ってほしい。

(意見: 亘理滋先生) 施設や会員に対して施設協力医とはこうあるべきだという形を示すことが大事だと思う。契約書を結び、研修を行おうとしたとき、コンセンサスを十分に得られない状態だといろいろ難しくなると思う。

(小屋先生) 柴田地区で以前行ったことになるが、施設協力医と契約することで施設が算定できる介護保険点数等の情報をまとめた資料を施設側、歯科医師側双方に対して提示することが大切ではないかと思う。今後地域保健委員会で集約ものを会報に載せて、その都度協議をしていく形としたい。

4) その他 なし。

7. その他

(伊藤利先生) 仙南歯科医師会青色申告会税務講習会、大河原税務署との税務連絡協議会の開催について報告。(p 61, p 62)

令和 4 年 2 月 4 日 (金) 17:00~19:00、会場はララさくら(参集型のみ)で開催を検討。

8. 閉会 副会長 小田部 晃二郎

先生方長時間にわたりご協議いただきましてありがとうございました。ハイブリッド形式ということで大分トライをしてみましたが、大変難しい面もまだまだあるとは思いますが、お互いによく相手のお話を聞こうという姿勢が、かえっていい方向に向いているように感じております。

今日は久しぶりに議案がありまして、うちの愚息が準会員ということで入会を認めていただきまして誠にありがとうございました。

会といたしましては、今年度は事務室の整備にあたり飯淵信専務におかれましては大変ご苦労さまでございました。また、それに加えまして、立派な事務室を持っていただいた白石支部の先生におかれましては大変に敬意を表したいと思います。この度の整備もそういった先輩方のお陰で進んで来られたなあとということで、あらためて感謝を申し上げる次第でございます。またこれからは法人化等々課題がございますが、仙南歯科医師会はコロナ禍においても常に前を向いて進んでまいりますので、どうか会員の先生方もご理解、ご協力の程よろしくお願い申し上げたいと思います。

今日は暦では冬至ということで冬の底でございますが、後は春に向けて暖かくなっていくということでございますし、次の税務講習会でお目にかかるときには、偶然ですが立春になります。季節が移ろってまいります先生方におかれましては、どうかをご自愛をいただきまして、益々ご健勝であられますことをご祈念申し上げます、これにて閉会とさせていただきます。

これをもちまして令和 3 年度仙南歯科医師会第 2 回定例会を閉会いたします。お疲れさまでした。

(議事録 総務 関根直輝)